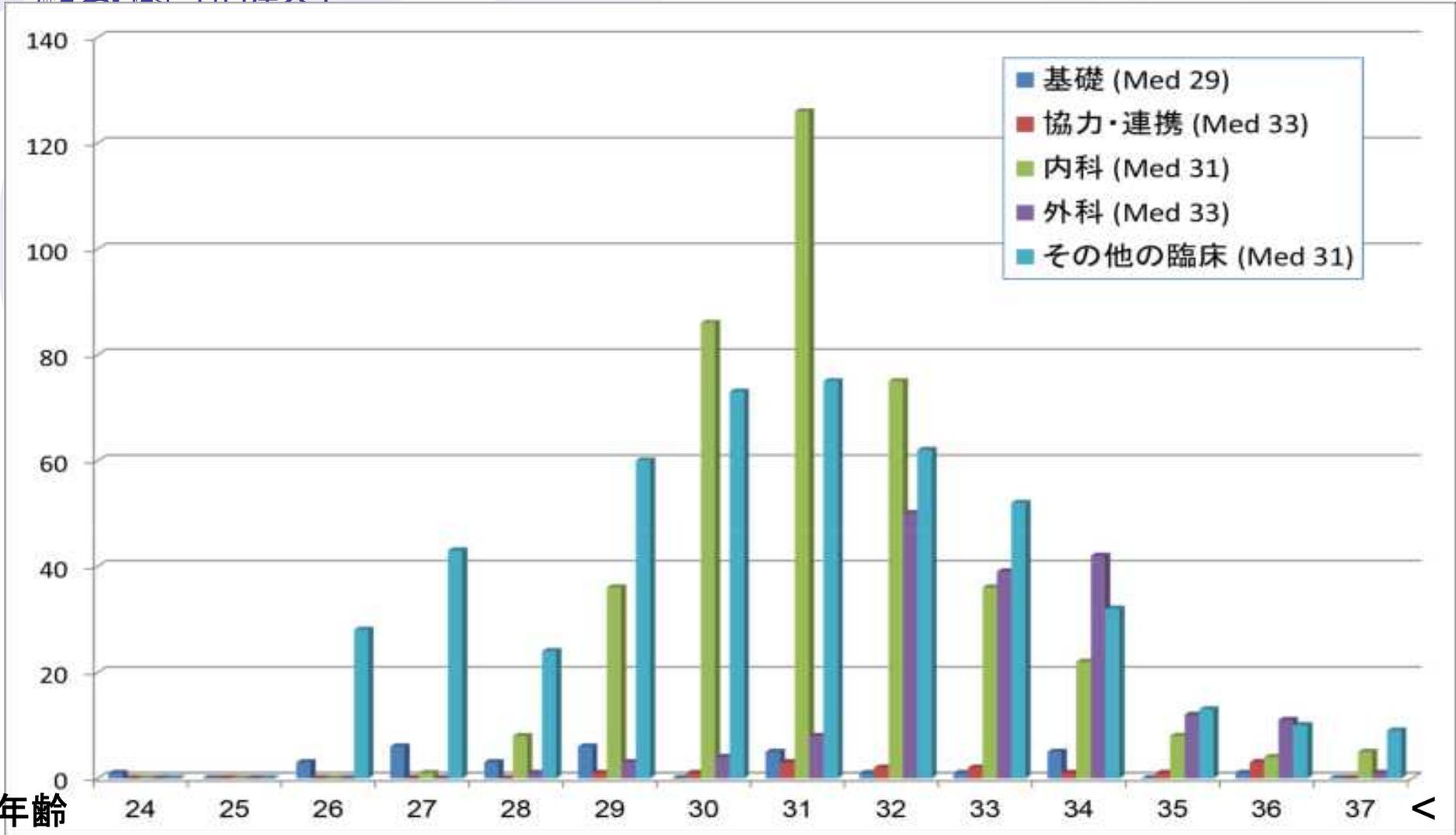


H18-H26に名古屋大学大学院博士課程に入学した 医学部出身者1167名の入学時年齢分布



入学者数



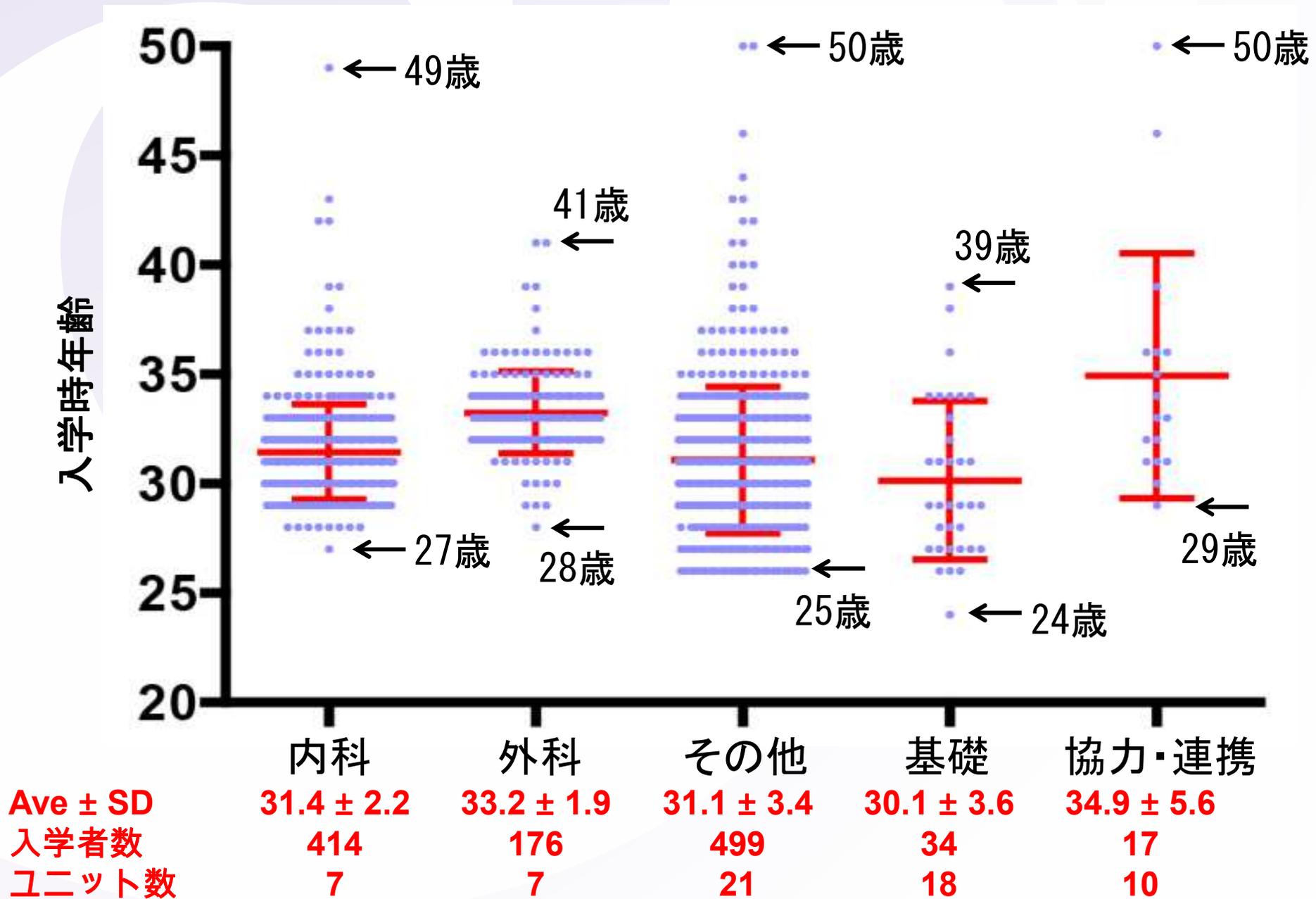
入学時年齢

卒業後年次

臨床研修

後期臨床研修....

H18-H26に名古屋大学大学院博士課程に入学した医学部出身者 1167名のカテゴリー別年齢分布

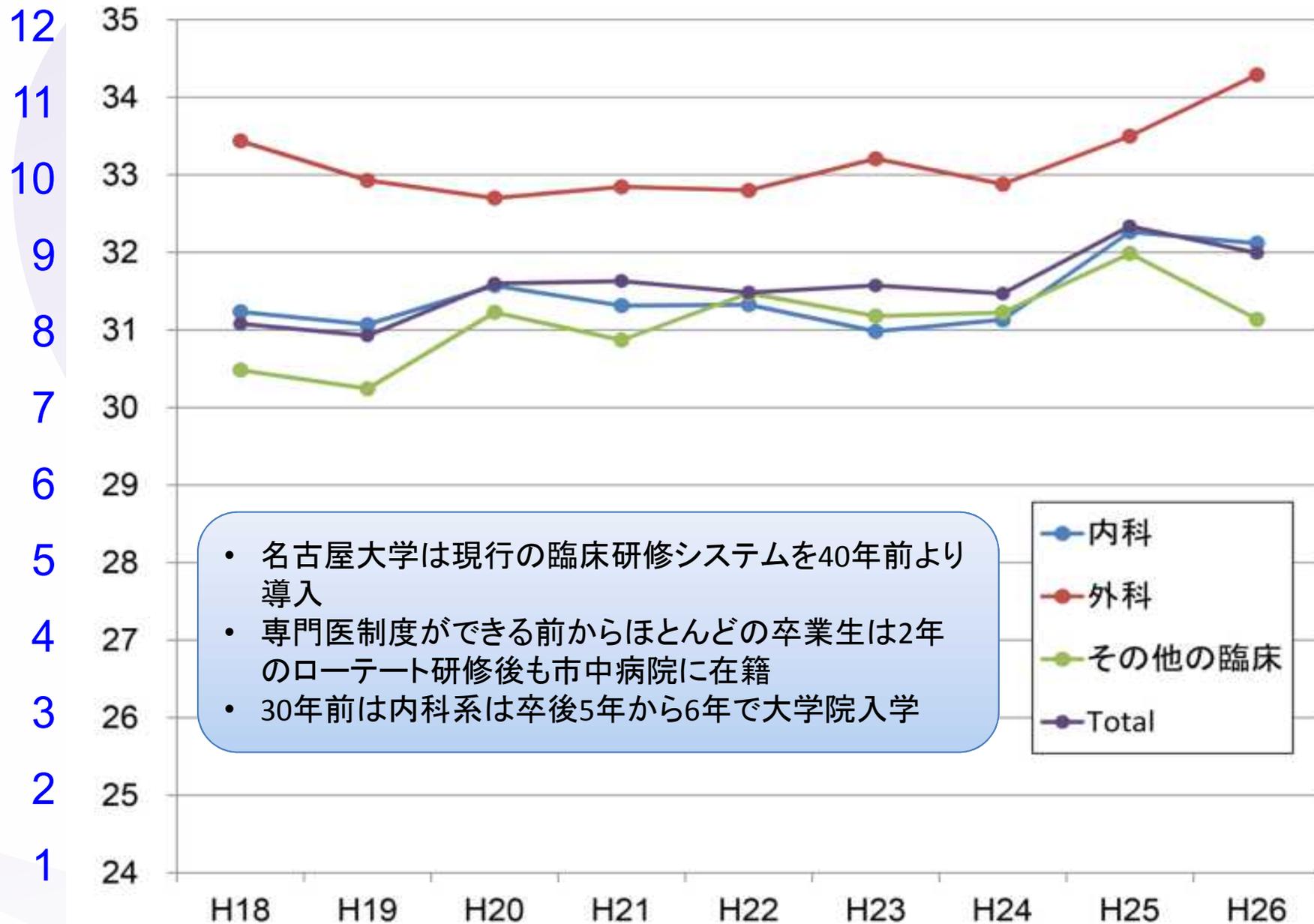


Grand Total 31.5 ± 3.0 (Ave ± SD)

H18-H26に名古屋大学大学院博士課程に入学した 医学部出身者1167名の年次別平均年齢

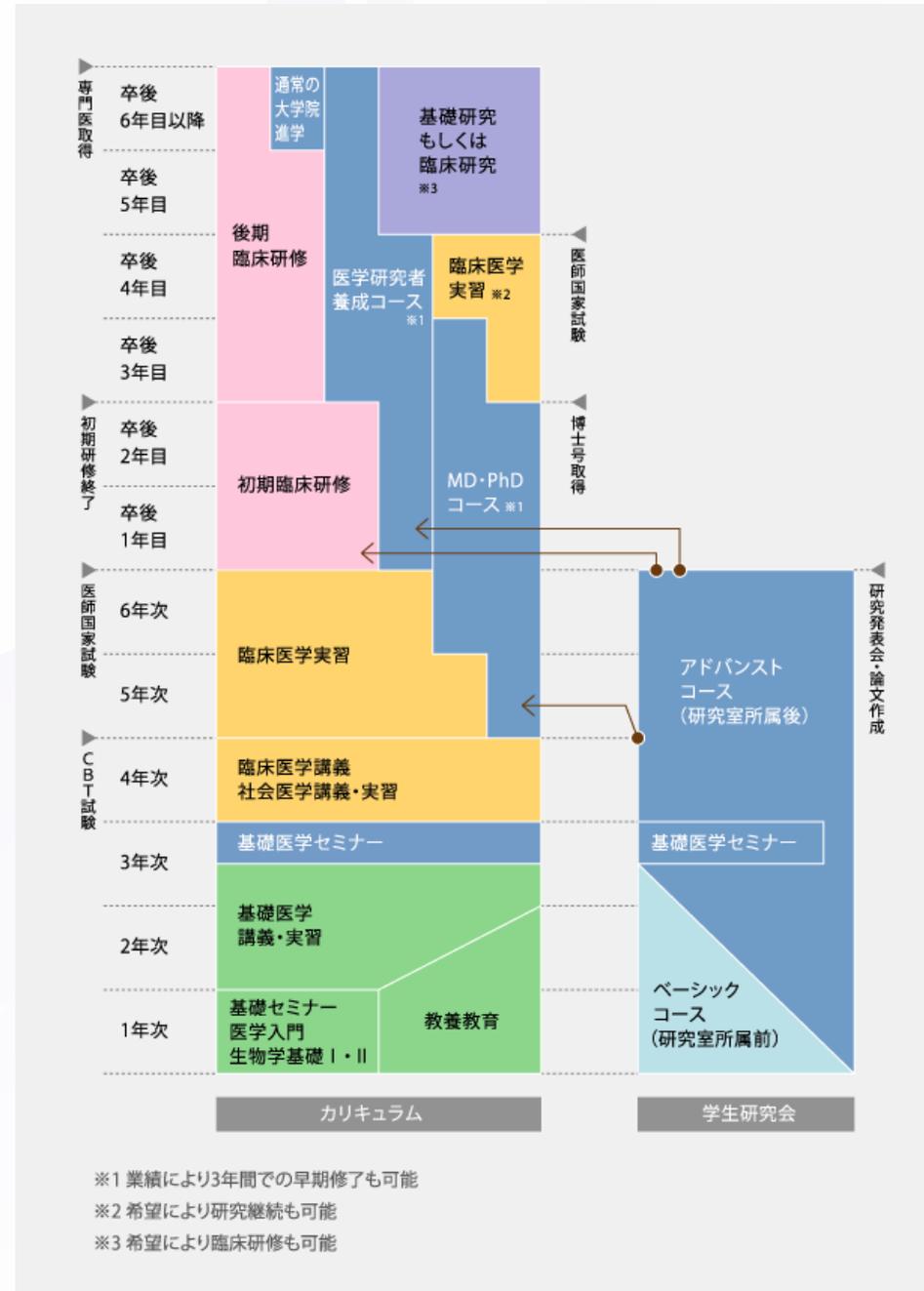
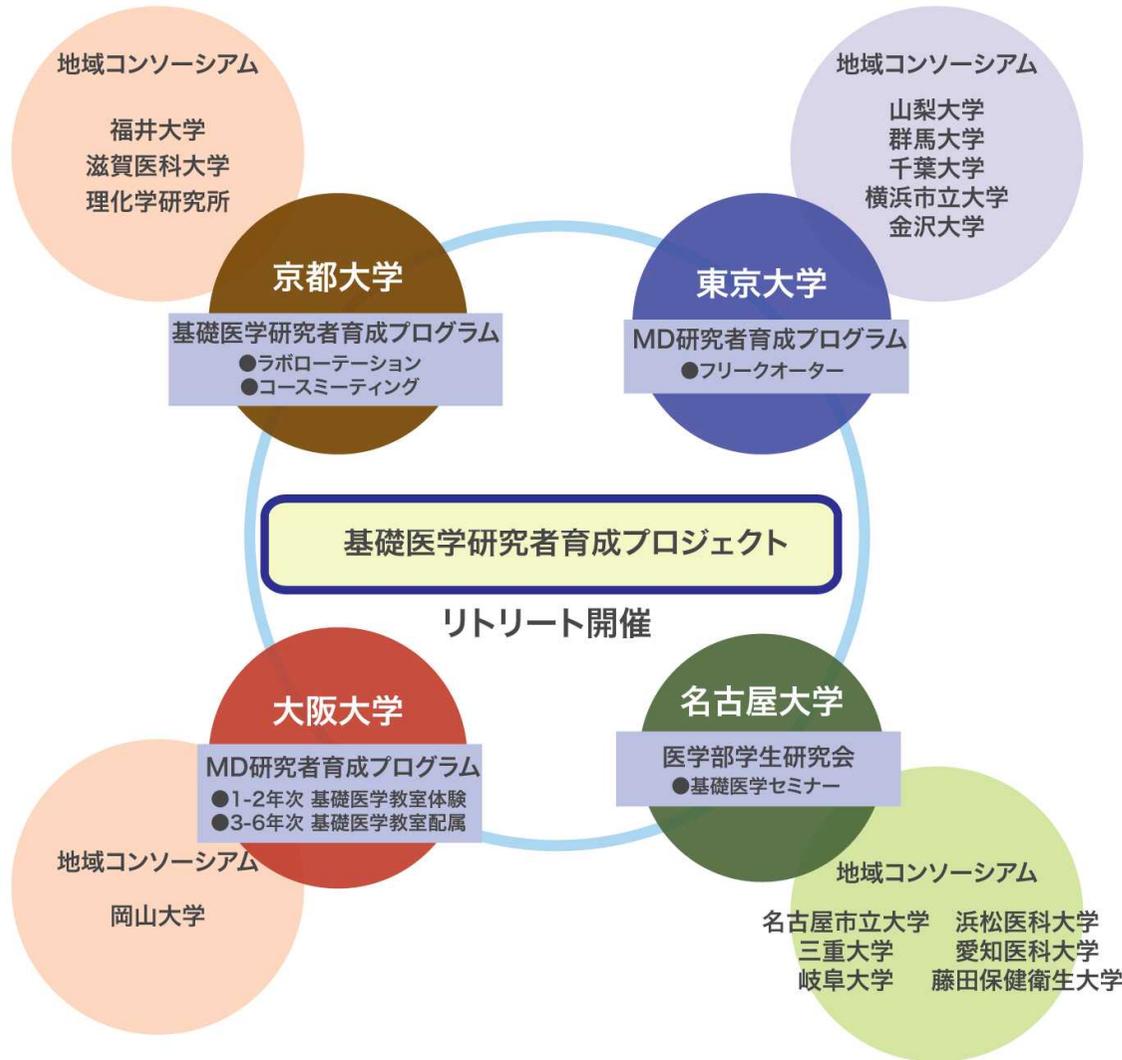


卒業年次 入学時年齢



- 名古屋大学は現行の臨床研修システムを40年前より導入
- 専門医制度ができる前からほとんどの卒業生は2年のローテート研修後も市中病院に在籍
- 30年前は内科系は卒後5年から6年で大学院入学

名古屋大学医学部学生研究会(Love Lab)



学生研究会 (Love Lab)

学生研究会メンバー数

| 区分 | メンバー数 | 修了者数 |
|--------|--------------|------|
| 平成23年度 | 17名 | 0名 |
| 平成24年度 | 45名 | 2名 |
| 平成25年度 | 75名 | 4名 |
| 平成26年度 | 115名(10月末まで) | 5名 |

4大学リトリート参加者数

| 区分 | リトリート参加者数 |
|--------|----------------------------|
| 平成23年度 | 学生11名・教員3名 |
| 平成24年度 | 学生14名・教員5名 |
| 平成25年度 | 学生11名・教員4名(東海関連校学生4名) |
| 平成26年度 | 学生13名・教員8名(東海関連校学生14名教員5名) |



研究成果発表実績

| 区分 | 論文数 | 学会発表数 |
|--------|---------------------|----------|
| 平成23年度 | 2件(内1件First Author) | 国内5件海外1件 |
| 平成24年度 | 5件(内1件First Author) | 国内3件海外4件 |
| 平成25年度 | 4件 | 国内7件海外5件 |
| 平成26年度 | | 国内2件海外1件 |

医学部卒業者の基礎系大学院進学者数

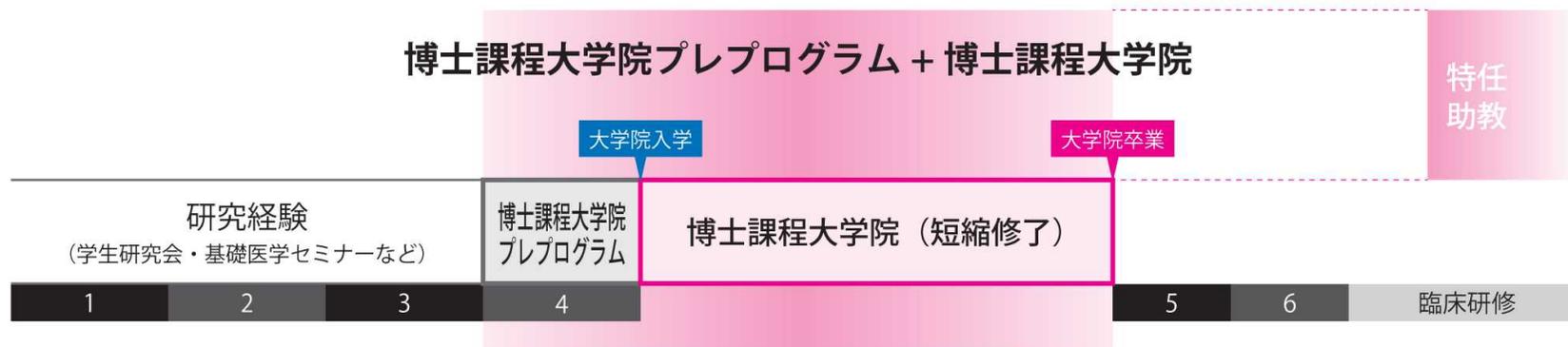
| 区分 | 進学者数 | 全体に占める割合(%) |
|--------|------|-------------|
| 平成20年度 | 9名 | 5.1% |
| 平成21年度 | 6名 | 3.6% |
| 平成22年度 | 7名 | 4.2% |
| 平成23年度 | 6名 | 3.6% |
| 平成24年度 | 5名 | 2.6% |
| 平成25年度 | 6名 | 2.9% |
| 平成26年度 | 6名 | 3.4% |

基礎医学研究者は絶滅危惧種かも

いい治療を実現する研究を知ろう。
 名古屋大学医学部学生研究会
 入会者募集中!
www.med.nagoya-u.ac/nsam/

Plan A

医学科 4 年（5 年も可）を終えて
基礎・統合医薬学領域の博士課程大学院（短期修了による 3 年間）に入るコースです。



Plan B

医学部医学科 4 年生から卒後 5 年間の期間に、臨床研修と博士課程大学院を終えるコースです。
名古屋大学附属病院で研修をする場合には、1 年間を社会人大学院生として臨床研修を行うこともできます。
基礎・統合医薬学領域を専攻してください。

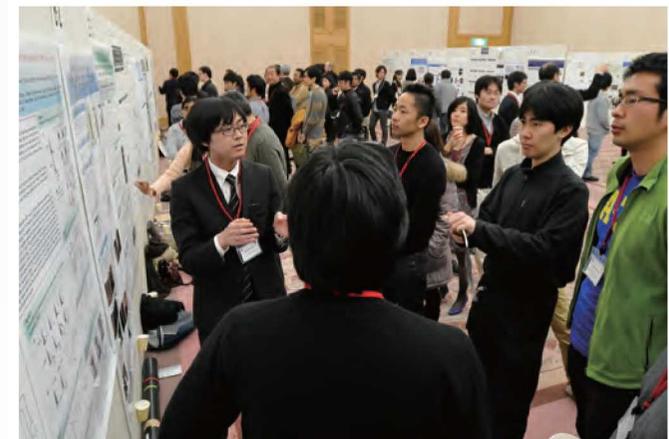


若手研究者主催のグローバル・リトリートプログラム

- ✓ 若手研究者が主体的に企画運営
- ✓ 一泊二日の合宿形式
- ✓ 2009年に始まり毎年約200名参加
- ✓ 第5回まではGCOE主催
- ✓ 第6回からは医学系研究科主催
- ✓ 対象講座を医学系研究科全講座に拡大
- ✓ 生理学研究所、長寿科学研究所、愛知県がんセンター、愛知県身障者コロニーと合同開催



豊島教授を囲んで



ポスターセッションの様子

- i. **キャンサーサイエンスコース** 10講義
「がん」研究の最先端研究を修得
- ii. **ニューロサイエンスコース** 12講義
「神経」研究の最先端研究を修得
- iii. **トランスレーショナルリサーチコース** 5講義
基礎研究の成果を臨床応用するために必要なレギュラトリーサイエンスを含む知識を修得
- iv. **医薬統合コース** 13講義
創薬リテラシーの涵養
- v. **産学官連携コース** 9講義
アカデミアの研究を社会に還元をするためのリテラシーの修得（産業界と行政のリーダーによる講義）
- vi. **On the Jobトレーニングコース** 8講義
臨床試験の適正かつ円滑な実施に貢献できる人材を養成（実習型コース）
- vii. **医学英語コース** 15講義
研究成果の発表手法・英語論文作成手法の修得
- viii. **がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン** 7講義
組織横断的がん診療を担う専門医療人の養成



アステラス製薬株式会社 野木森雅郁会長講演



鶴友会館で開催された産学官連携コース

4コース以上20コマ以上の受講を必須化